



東北大学



みちのく震録伝



平成 23 年 12 月 1 日
東北大学防災科学研究拠点

東北大学による東日本大震災アーカイブプロジェクト 「みちのく震録伝(しんろくでん)」において、 「東北大学研究者による復興写真マップ」を公開しました。

東北大学および株式会社インフォマティクスは、東北大学防災科学研究拠点に所属する研究者が、東日本大震災の調査・研究のために、発生直後から被災地の被災・復旧・復興状況を撮影した写真を地図上に表示するサイト「東北大学研究者による復興写真マップ」を公開いたします。本プロジェクトは、今回の震災の被災地を中心にして、東北大学防災科学研究拠点に所属する、うち5名の研究者が震災直後から撮影した位置情報付きの写真を、インターネット上の地図で撮影された場所に配置し、公開するものです。特に閲覧者の制限を設けず、インターネットに接続できる環境であれば、だれでも閲覧可能です。震災発生直後の状況を記憶に留めるとともに、そこから復旧・復興に至る状況を地図上で見ることができ、被災地の観光の復興などに寄与することをねらいとしています。

「東北大学研究者による復興写真マップ」

URL : http://www.informatix-inc.com/top/disaster_photomap.html

参画団体

- 企画、写真撮影：東北大学防災科学研究拠点
- システム構築、Web 公開：株式会社インフォマティクス
- 地図データ提供：株式会社昭文社、Google

東北大学防災科学研究拠点
東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター
責任者： 教授 今村文彦
担当・お問い合わせ： 助教 佐藤 翔輔
022-795-7515、ssato@dcrc.tohoku.ac.jp
担当・お問い合わせ： 助教 柴山 明寛
022-795-5033、ashiba@saigai.str.archi.tohoku.ac.jp

参考資料

【写真撮影・提供者】

※今後、写真撮影・提供者は増える予定です。

- ・ 越村 俊一（東北大学大学院工学研究科災害制御研究センター、津波工学研究分野、准教授）
- ・ 今井 健太郎（東北大学大学院工学研究科災害制御研究センター、津波工学研究分野、助教）
- ・ 柴山 明寛（東北大学大学院工学研究科災害制御研究センター、地震地域災害研究分野、助教）
- ・ 佐藤 翔輔（東北大学大学院工学研究科災害制御研究センター、プロジェクト推進室、助教）
- ・ 菅原 大助（東北大学大学院工学研究科災害制御研究センター、津波工学研究分野、研究員）

【本サイトの特徴】

- ・ 防災・減災分野の研究者の視点で撮影された写真を掲載。
- ・ 撮影方向を矢印アイコン表現。
- ・ 撮影月によるフィルタリング可能。
- ・ 背景地図を①Google マップの航空写真、②Google マップの地図、③昭文社の地図、の3つの地図に切り替え可能。
- ・ 左右2画面による地図表示が可能（被災前の地形図・住宅地図、被災後の航空写真との比較が可能）。
- ・ 計測機能、作図機能、ルート検索機能を実装。

【東北大学による東日本大震災アーカイブプロジェクト「みちのく震録伝」】

プロジェクトの詳細については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.dcrc.tohoku.ac.jp/archive/>

【東北大学防災科学研究拠点】

本学では、2007年に地域社会の防災・減災に関する学際的な研究を推進する文理連携チームとして、「東北大学防災科学研究拠点」を21名の学内教員で発足しました（拠点代表：東北アジア研究センター・教授 平川新、副代表：災害制御研究センター・教授 今村文彦）。東北地方では、宮城県沖地震と呼ばれる地震が25～40年という比較的短い間隔で周期的に発生しており、30年以内の発生確率が99%という世界で最も高い確率での発生が予想されていました（地震調査研究推進本部、2010年）。この「来るべき宮城県沖地震」に備えるために、本学で行われている文系・理系の防災・減災研究を統合し、実践的な防災研究を推進するために掲載された組織として本拠点が形成されました。本拠点には、理学、工学、地学、心理学、情報学、経済学、医学、歴史学など様々な専門性をもった研究者が在籍しています。

本拠点では、東日本大震災の発生を受けて、さらに多くの教員の参加を得て、現在のメンバーは約40名となり、今回の震災に関する多角的な調査・研究の展開のみならず、現地の復興支援にあたっています。学際的アプローチによって東日本大震災の実態解明を行うとともに、低頻度巨大災害の対策、具体的には東海・東南海・南海地震の対策に向けた検討を行っています。なお、これまでの調査・研究で得られた知見は、定期的に報告会を開催し、広く情報発信に努めています。

す（震災後1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月）。

拠点メンバーの所属一覧（東北大学内部局名）

東北アジア研究センター、災害制御研究センター、地震・噴火予知研究観測センター、
文学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、工学研究科、
情報科学研究科、加齢医学研究所

参考

ホームページ：<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/labs/rdpm/>

所属メンバー(一部)のインタビュー記事：<http://www.dcrc.tohoku.ac.jp/surveys/20110311/interview.html>

東北大学による東日本大震災報告会：<http://www.dcrc.tohoku.ac.jp/surveys/20110311/event.html>